

認知症のより良い支援とは

— 認知症になっても自分らしく生きたい
を多職種で支えるために —

高齢者の身体的、精神的、社会的特徴にも目を向けながら、本人と家族の暮らしを支える「連続したケア」を実現するために、事例を共有して、より良い支援とはどうあればいいのかを一緒に考えてみましょう。

日時

令和2年 8月20日(木)

接続テスト 17:00~

研修時間 18:00~19:00

参加費
無料

講師

◇認知症の治療

島根県立中央病院 神経内科部長 青山 淳夫

◇入院生活を支える認知症ケア

島根県立中央病院 認知症看護認定看護師 曾田 摂子

◇暮らしを支えるうえで大切にしていること

みどりの郷大社 介護支援専門員 福田 玲子 氏

対象

地域の医療従事者 院内職員

申込方法

受付期間 : 7月20日(月)~8月19日(水)

申込先 : E-mail: spchdissupp@gmail.com

「施設名」と「代表者氏名」の記入をお願いします

申込み後は、返信メールの受信を必ずご確認ください



メールアドレス用
QRコード

* ZOOMを使用した研修です。受講される方は以下の環境が必須となります。

- ①インターネット接続ができる
- ②カメラ・マイクが接続されたパソコン又はタブレット端末等を使用できる
- ③Eメールでファイル等の送受信ができる
- ④Webミーティングシステム「Zoom」のダウンロードと設定が必要です



■お問合せ

島根県立中央病院 入退院支援・地域医療連携センター 担当 今岡

電話 : 0853-30-6500 FAX : 0853-30-6508